

令和3年度 ふじのみや寄附金 受納状況

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

令和3年度のふじのみや寄附金（ふるさと納税）の受納状況は次のとおりです。
皆様からの御厚意に心から感謝申し上げます。

▶寄附金額・件数

28億8,499万9,497円 17万5,316件

▶寄附金の使いみち

	用途	件数	寄附額(円)
1	富士宮市政全体のため（地方創生事業等）	114,376	1,883,739,999
2	「富士山基金」 日本人のふるさと富士山のために	13,603	227,810,000
3	郷土に学び郷土を愛する心豊かな人を育むまちづくり（教育文化）	20,656	334,178,500
4	富士山の自然と調和した 循環力があるまちづくり（環境）	7,499	123,556,000
5	みんなの幸せと潤いを創出するまちづくり（健康福祉）	7,856	127,412,998
6	豊かなコミュニティを持つ安全・安心なまちづくり（市民生活）	3,599	56,651,000
7	富士山の魅力を発揮した快適なまちづくり（都市整備）	2,331	38,949,000
8	富士山の麓から創造力と活力がみなぎるまちづくり（産業）	720	12,361,000
9	市民と一緒に取り組むまちづくり（市民参加・行財政）	968	16,296,000
10	新型コロナウイルス感染症対策のために	3,698	61,005,000
11	不明	4	90,000

令和3年度も、多数の方からご寄附により応援していただき、ありがとうございました。
皆様からいただいた寄附金を活用し、これからも世界遺産・富士山の自然と恵みを大切に守りながら、安全・安心かつ活力のあるまちづくりを行い、市民と富士宮にお越しになる皆さまが楽しみ、感動できるまちを目指してまいります。

ふじのみや寄附金の活用について

寄附金は、皆さまのご意見を参考にしながら、大切にさせていただいております。活用事業の一部をご紹介します。

コロナ禍の新しい観光として、E-BIKE のレンタル実証実験を行いました！

富士山の麓、自然豊かで観光スポットが点在する「朝霧高原」を中心に、坂道の多いエリアを楽しくエコに移動する手段として、電動アシスト付きスポーツ自転車「E-BIKE」のレンタル実証実験を行っています。市内15か所・合計50台のE-BIKEをレンタルし、コロナ禍の新しい観光資源としてたくさんの方に利用いただいています。



商店街の活性化のため、空き店舗対策やイベントを行いました！

富士宮市には中心市街地に6つの商店街があります。富士山本宮浅間大社の門前町である中心市街地を、活力・魅力あるものにするため、空き店舗を活用して新たに出店する方へ補助金を交付しました。令和3年度は、商店街に新たに7店舗が出店、商店街活性化イベントを実施し、まちなかエリアのにぎわいにつながりました。



妊娠・出産・子育て中の方を支援するため、イベントや講座を開催しました！

富士宮市では、妊娠・出産・子育てにやさしいまちづくりとして、地域全体であたたかな子育て支援のネットワークづくりに取り組んでいます。

子育てで生じる悩みや不安、やりがいや喜びを分かち合い、支え合う機会をつくり、女性と社会とつなぎ、女性の社会参加や活躍を促進することを目的に「妊娠出産子育てシェアサポート事業」を実施しています。

親子の遊び場、妊娠出産育児に関する相談・講座や、お母さん・お父さんが自分のための時間を過ごす場の提供、スキルアップに関する講座や復職・就職に関する相談、癒しのケアサロンなども実施し、

妊娠・出産・子育て中の方々が自分らしく輝けるまちづくりに繋げていきます。

